

とだ 議会だより

No. 223
9 令和5年
月定例会

発行：2023年11月1日



eスポーツ × シルバースポーツ

令和4年度決算を認定！コロナ禍でも市税が増加 ▶ 02

そこが聞きたい！一般質問 19人の議員が質問 ▶ 07

議会 topics 町会の現状とこれからについて意見交換 ▶ 17

戸田市議会

検索



<https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/>
表紙：TODA eスポーツ フェスタ 2023/シルバースポーツ大会



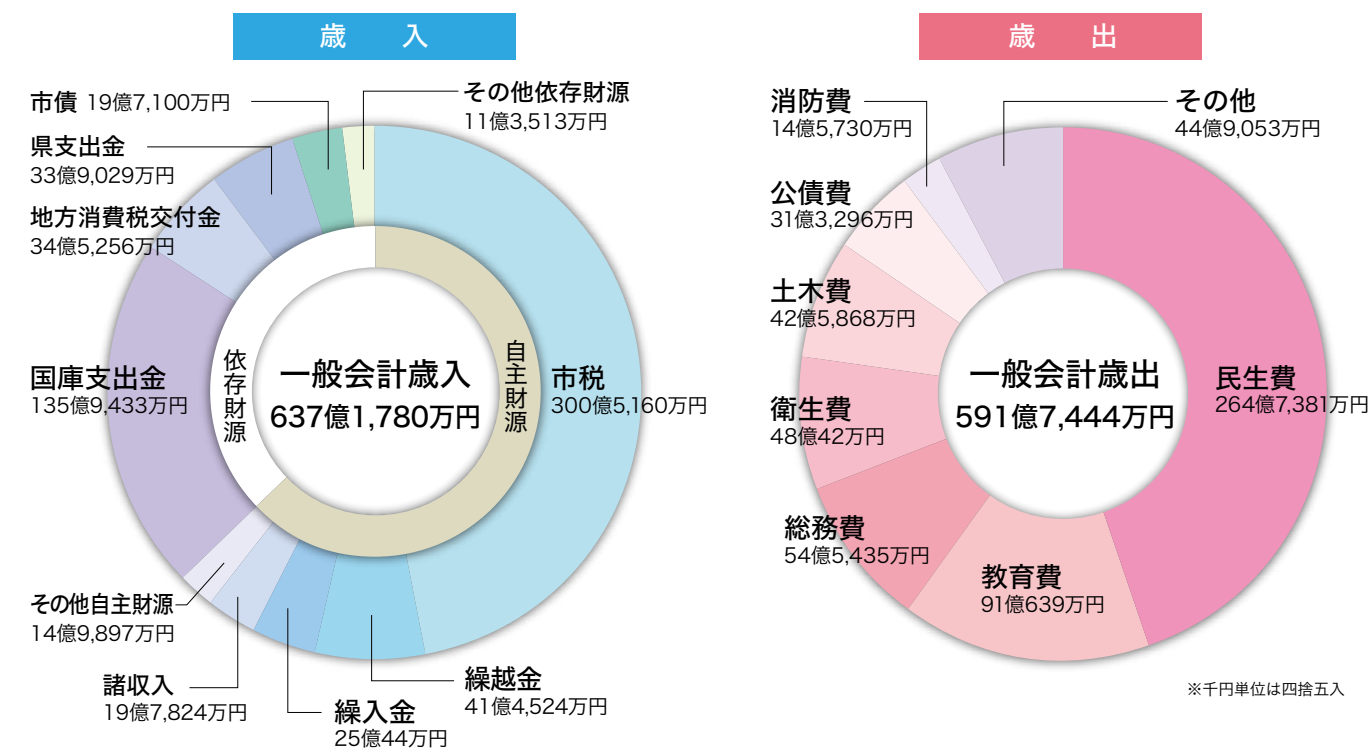
令和 4 年度一般会計決算を認定！

コロナ禍でも市税が増加

令和 4 年度一般会計決算では、前年度と比較して歳入が 0.7%、歳出が 1.4%の減少となりました。

国庫支出金の減額につきましては、新型コロナウイルス対策に伴う特別定額給付金事業が終了したことに伴い、国庫補助金の額が大幅に減少したことが主な要因となっています。一方、市の歳入の中心である市税は約 11 億 2 千万円の増加となりました。

歳出を占める割合では、社会福祉に関する費用である民生費が 44.7%で最も多く、教育費が 15.4%と続いています。



定例会初日には、代表監査委員である小川千恵子氏による監査報告が行われました。



一般・特別会計、上下水道事業会計すべての会計で健全財政を堅持

小川代表監査委員

令和 4 年度 健全化判断比率※

比率名	令和 4 年度	令和 3 年度
実質赤字比率	— (11.74)	— (11.83)
連結実質赤字比率	— (16.74)	— (16.83)
実質公債費比率	8.3 (25.0)	8.1 (25.0)
将来負担比率	19.8 (350.0)	26.2 (350.0)

・() 内の数値は財政健全化が必要とされる基準値を示しており、本市ではすべての数値で基準値以下となっています

・実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字額がないため、「—」表示となります

◎ 特別会計決算

歳入	244 億 1,502 万円 (前年度比 3.4%増)
歳出	231 億 8,364 万円 (前年度比 5.6%増)

◎ 水道事業会計決算

収益的収入	26 億 508 万円
収益的支出	24 億 6,413 万円
資本的収入	3 億 5,117 万円
資本的支出	9 億 7,768 万円

◎ 下水道事業会計決算

収益的収入	25 億 8,100 万円
収益的支出	24 億 420 万円
資本的収入	16 億 9,153 万円
資本的支出	23 億 4,733 万円

※千円単位は四捨五入

主な議案

今定例会では、令和 4 年度決算を含め、市長提出議案などが 38 件、議員提出議案が 1 件提出され、いずれも認定・可決された他、陳情 1 件が不採択となりました。ここでは、主な議案や、討論が行われ賛否が分かれた議案などを紹介します。

一般会計

認定第 1 号 令和 4 年度戸田市一般会計歳入歳出決算認定について

令和 4 年度 一般会計決算を認定

認定 (賛成 20 人 反対 3 人)

反対

①児童手当の特例給付に所得制限が設けられたとは認められない
②財政調整基金を使い、市民の生活を守る必要があったのではないかと

むとう 葉子 議員

国の制度改正とはいえ、児童手当の「特例給付」に所得制限が設けられ、本市においても 746 世帯、対象児童 1,108 人に対する 4,352 万円もの児童手当「特例給付」が受けられなかったことは認められない。また、物価高騰等で、市民生活は一層、深刻な状況であった。財政運営において、約 30 億円も財政調整基金に積み立てるならば、もっと市民の生活に生かされたのではないかと。よって、決算に反対する。

賛成

①国による少子化対策の課題解決に向けた前向きな改正である
②市民サービスの継続を図るには、適正な財政調整基金残高の維持が不可欠と

佐藤 太信 議員

児童手当が見直されたのは、社会保障費の増加の一方、少子化対策として必要な支援を国で議論した結果である。また、財政調整基金の積み立ては、社会経済情勢の変動により想定以上に市税収入が減少した場合や、災害発生時の影響を抑制し、必要な市民サービスの継続を図るためにも、適正な財政調整基金残高の維持が不可欠であることから、決算に賛成する。

特別会計

認定第 2 号 令和 4 年度戸田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

令和 4 年度 国民健康保険特別会計決算を認定

認定 (賛成 20 人 反対 3 人)

反対

一般会計からの繰り入れを堅持し、市民の命と健康を守る自治体となるべき

本田 哲 議員

被保険者内の税負担調整で国保制度を安定・維持させることは出来ない。自治体が独自の公費繰入を続けることは可能とされていることから、一般会計からの繰り入れを堅持し、市民の命と健康を守る自治体となるべきである。「国保の構造問題」を解決しないまま、被保険者の国保税均等割が引上げられた決算には反対する。

賛成

保険税の急激な負担を抑える配慮など、適正な対応に基づいたもの

野澤 茂雅 議員

本市の国保財政は、県内でも突出した一般会計からの法定外繰り入れを行うなど、特に逼迫した状況である。こうした状況から被保険者の負担感に配慮し、2 か年かけて均等割を引き上げるなど激変緩和を図った。国保財政の安定化のため、保険税の急激な負担を抑えるなど、適正な対応に基づいたものであることから、賛成する。

防犯

議案第 70 号 令和 5 年度戸田市一般会計補正予算 (第 6 号)

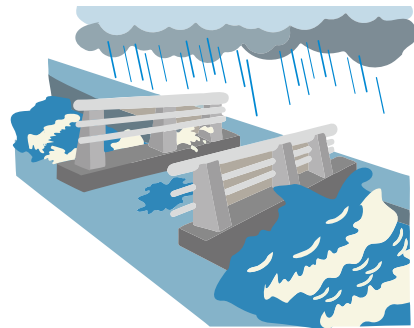
市内全小中学校へのオートロック及びフェンス設置

可決 (全会一致)

令和 5 年 3 月の美笹中学校での事件後、美笹中学校だけではなく、令和 6 年度中に全小中学校に設置するため、令和 5 年度に設計を行うものです。

浸水対策

議案第70号 令和5年度戸田市一般会計補正予算（第6号）
議案第73号 令和5年度戸田市新曽第一土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）
道路冠水対策及び道路橋からの溢水対策
可決（全会一致）



短期集中豪雨による道路冠水が多発しているため、その対策として雨水排水施設を改修するものです。
また、昭和40年代にさくら川に架けられた6つの道路橋の橋面が堤防よりも低く、橋梁部からの溢水による浸水被害が懸念されます。そのため、架け替えまでの対策として、止水パネル設置等の設計を行うものです。

医療

議案第72号 令和5年度戸田市市民医療センター特別会計補正予算（第1号）
戸田市立市民医療センター病棟の一部再開
可決（全会一致）

令和4年4月18日から入院病棟を休止しておりましたが、新型コロナの感染症分類の5類への変更や診療体制の整備により、病棟を一部再開するための補正予算です。

陳情

陳情第7号
2023年10月開始のインボイス制度に関する陳情
不採択（賛成3人、反対20人）

賛成 中小企業・フリーランス等の生業と、日本の文化、芸術を守るためにも導入中止と消費税率を5%に引き下げるべき
花井 伸子 議員

政府では反対の声の広がりから、期限付きで特例措置を設けたが、根本的解決には全くならない。
新型コロナによる経済危機を打開するため、世界の100以上の国・地域で日本の消費税に当たる付加価値税の減税が実施された。消費税を5%に戻せば、複数税率にする必要もなくなり、インボイス制度は不要になる。国民の生活と日本経済の8割を占める中小企業・フリーランス等の生業と、日本の文化、芸術を守るためにもインボイス制度の導入中止と、消費税率を5%に引き下げるべきと考え、本陳情に賛成する。

請願

今定例会では1件の請願が提出され、委員会にて審査された結果、継続審査となりました。
継続審査

◇請願第3号 「加齢性難聴者のため補聴器購入助成制度の創設を求める」 請願

意見書

議員提出議案として意見書1件を可決し、政府に提出しました。
可決（全会一致）

◇ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書

委員会の審査から



総務常任委員会

市行財政運営、市有財産管理、消防行政、戸田ボートレース事業

〈令和4年度一般会計決算〉

委員 庁用車における電気自動車などの導入は。
執行部 リース期間満了に伴い電気自動車やハイブリッド車の導入を行っており、今後も順次進めていきたい。
委員 電気自動車などの導入についてはスピード感を持って進めてもらいたい。

委員 水害発生時のマンションや企業等への高所避難などに関する「地域の自主防災組織との応援協定」の状況は。

執行部 自主防災会とマンション管理組合や企業等が協定を結ぶよう、自主防災会に案内をしている。

委員 協定の状況などがホームページで探しにくいので、分かりやすくしてもらいたい。

〈令和5年度一般会計補正予算〉

委員 ChatGPT[※]活用における安全性は。
執行部 入力した情報が学習に使われて、意図しないところで回答されるリスクなどがあることから、個人情報や機密情報を入力しないといったルール付けをしていきたい。また、インターネット上の漏えいリスクが考えられるため、クローズドネットワークで利用できる環境を構築していきたい。



電気自動車の導入が進められている

文教・建設常任委員会

学校運営、教育施設、社会教育活動、建設計画並びに事業、都市計画並びに事業、交通安全、住宅行政

〈令和4年度一般会計決算〉

委員 自転車駐車場の運営上の課題は。
執行部 指定管理者から、電動自転車の増加への対応について相談があり、平置きスペースを増やした。
委員 指定管理者の創意工夫を生かして、自転車駐車場のサービスの質の向上や運営改善に役立ててほしい。

委員 本市でも映像アーカイブや聞き取りアーカイブといった試みはなされているのか。
執行部 いわゆるオーラル・ヒストリー[※]としての参考資料の収集はなされているが、資料としての公開にまでは至っていない。
委員 地域の記憶や口伝といったものを後世に残すために、今後そういった分野にも力を入れてほしい。

委員 図書館のヤングアダルトサービスとは。

執行部 13歳以上の中高生を主な対象としたサービスで、指定管理者のスタッフが中高生にぜひ読んでほしいと思う本を選定し、中央図書館1階のらせん階段下に設置した。
委員 当委員会が提言した内容に向かって取り組んでいただいております、今後は非常に楽しみにしています。



ヤングアダルトコーナー（戸田市立図書館 HP から）

※ChatGPT…人間のような自然な会話ができるAIチャットサービス

※アーカイブ…所蔵する資料をデジタル化して保存・整理すること

※オーラル・ヒストリー…歴史研究のために関係者から直接話を聞き取り、記録としてまとめること

議案などは、各委員会に付託され、慎重に審査されます。
その経過と結果について、9月26日の本会議で各委員長から報告がありました。
ここではその概要をお伝えします。

健康福祉常任委員会

社会福祉事業、国民健康保険事業、医療・保健行政、介護保険事業、子供・青少年の育成

〈令和4年度一般会計決算〉

委員 民生委員・児童委員の活動状況は。

執行部 コロナ禍で、以前のような活動ができなかったが、経験ある委員は、相談件数が増えている状況もある。

委員 特定の民生委員・児童委員に偏らないように、負担の平準化について取り組んでほしい。

委員 トワイライトステイ[※]事業及びショートステイ事業の実績は。

執行部 トワイライトステイ事業は、令和3年度、コロナの影響もあり、あまり利用がなかったが、令和4年度は509人の利用があった。ショートステイ事業は、令和3年度は延べ24日間の利用に対し、令和4年度は延べ55日間の利用があった。

〈令和5年度一般会計補正予算〉

委員 新型コロナワクチン接種等の予防接種によって健康被害が生じ、治療が必要になり、障害が残った場合で、その健康被害を厚生労働大臣が認定した件数は。

執行部 令和4年度までに9件の進達をしており、現在までに2件が認定され、国では、救済の迅速化を目的に、認定に係る審査会の増設や開催頻度の増加などの対応をし、今後、給付対象者が増加することが見込まれる。



予防接種により障害が残った際には給付申請を

市民生活常任委員会

市民生活事業、上下水道・河川管理事業、経済・環境事業

〈令和4年度一般会計決算〉

委員 市役所でのふるさと祭りは、近隣への配慮から、終了時間を早めたり、野外と文化会館の2カ所のステージとしたりするなど魅力を感じにくくなっているが、今後のビジョンについてどのように考えているか。

執行部 子供の来場が多いことや熱中症対策を踏まえ、実行委員会で決定している。今後も暑さや来場者の層を考慮しながら、健全な運営に努めていきたい。

委員 猛暑を考慮した開催時期の見直しや伝統あるふるさと祭りにふさわしい在り方を検討してほしい。



2日間で9万人超が来場し、盛大に開催されたふるさと祭り

委員 町会会館の無線LANの活用支援策は。

執行部 スマホ教室や事例紹介を実施していく。

委員 3年間の時限的な補助ではなく、通信料や機器の更新への補助を継続してほしい。

委員 ふるさと納税は、寄付金が約1,700万円、流出額が約4億円であるが、返礼品の見直しは。

執行部 本市に見合う返礼品を探し、事業者に働きかけているが苦慮している。引き続き、魅力の創出に向けて働きかけていきたい。

委員 ボートレース選手との体験活動など、本市ならではの付加価値のある返礼品を検討してほしい。

一般質問

そこが聞きたい！

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、19人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。

服装の自由化を試行実施しています



戸田橋花火大会



つぶやき

巨額の市税投入の中、しっかり費用と効果を考え対応を

みらいの会

そごう 拓也 議員



Q 約9,300万円もの予算増の理由は

A 会場設営や運営などの委託経費の増加

議員 今回の花火大会は、巨額の市税を投入し、補助金額が前回に比べ、6,515万円から1億5,952万円と約9,300万円も大幅増加した中で開催された。今大会は「全席有料」となったが、この花火は「誰の何のための花火」なのか。花火大会の目的は。

環境経済部長 市民に親しまれている花火大会を通じ、明るく潤いのある地域コミュニティと観光行政の発展を図ることを目的としている。警備増強をしつつ、市民に対しては、市内先行販売の他、プレイベント参加者や新成人の招待などを行った。

議員 予算編成時点で有料席1席当たりでも大きな赤字である。なぜ、当初からこのような想定で設計したのか。

環境経済部長 感染症対策で余裕のある座席間隔としたことで、席数が限られ、経費が収入を上回った。今後、検証を進め、安全と収益確保を検討していく。

議員 警備、感染症対策は理解している。ただし、ここまで収支バランスが取れず、巨額の市税投入では理解が得られない。「費用、安全、満足度のバランス」を考慮した対応を要望する。





録画配信
QRコード

物価高対策

つぶやき

次の「プレミアム付商品券」落選者を優先的に

公明党

三浦 芳一 議員

Q 市民のニーズを踏まえ、新たな対策を

A 国の交付金を活用し取り組みを検討する

議員 依然として物価高は収まらず市民の暮らしは厳しさを増している。市民のニーズを踏まえ、新たな対策を。

企画財政部長 国の交付金が示され次第、支援が必要な方にその効果が行き届く取り組みを検討する。

Q 学校給食費無償化の継続を

A 第3子以降の免除を継続したい

議員 10月から半年間給食費無償化の実施は英断。本来なら国のやるべき政策だが、さらなる継続を。

教育部長 来年度については、現時点では第3子以降の免除を継続して実施していきたいと考えている。



Q 「プレミアム付商品券」さらなる工夫で支援を

A 検証を重ね工夫していく

議員 申込、購入、利用方法等のさらなる工夫で、より多くの市民が利用しやすいように支援を。

環境経済部長 商品券発行数2万5千セットに対し、約2倍の申込があり、今回は抽選となった。システム面において一連の手続きの簡素化は難しいが、今後、より多くの市民へ行き届くよう、また事業者にも喜ばれる事業となるよう検証を重ね、工夫していく。



録画配信
QRコード

戸田橋花火大会

つぶやき

花火を鑑賞する市民の権利を保障すべき

日本共産党戸田市議団

本田 哲 議員

Q 会場内に無料観覧エリアの復活を

A 会場内に確保するかも含め検証する

議員 「文化芸術基本法」では、「文化芸術を享受することは生まれながらの国民の権利である」と定めている。今回、会場内全席指定有料席にしたことは、市民が「花火」という文化芸術を鑑賞する権利を阻害したと考える。来年から、会場内に無料観覧エリアを復活させ、花火を鑑賞するという市民の権利を保障すべき。

環境経済部長 会場内に無料観覧エリアを確保するかも含め、今大会の検証を進める。



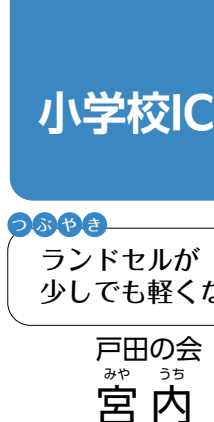
会場内に無料観覧エリアを

Q こども医療費の通院費、無償化拡大を

A 総合的に判断していく

議員 長年にわたり「お金の心配をせずに、こどもを病院に連れて行きたい」との保護者の声を実現すべく、こども医療費の無償化拡大を市民と求め、実現させてきた。埼玉県が、こども医療費助成の対象年齢を引き上げる方針を示すなか、物価高騰が続く、賃金も上がらない今だからこそ、こども医療費の通院費を高校卒業まで無償化とし保護者負担を軽減すべきではないか。

こども健やか部長 国や県の動向を注視し、総合的に判断していく。



小学校ICT教育

録画配信
QRコード

つぶやき

ランドセルが少しでも軽くなりますように

戸田の会

宮内 そうこ 議員

Q タブレット端末の持ち帰り自由化を

A 子供たちの実態に即した対応をする

議員 「ランドセルが重い」という声が保護者から続いており、その理由にタブレット端末の持ち帰りがある。自宅のパソコンで代用したり、必要に応じて持ち帰りにしたりするなど、各家庭の状況に応じて持ち帰りを選択制にすることは可能か。

教育部長 自宅の端末で代用できることを各学校に周知している。持ち帰りの個別対応についても、学校と保護者間で相談することが重要であることから、適切な対応を促していく。

議員 自分だけが持ち帰らないことの相談はしにくい、学校側から持ち帰りの選択肢を提示してほしい。

Q 電子黒板機能付きプロジェクタの利点は

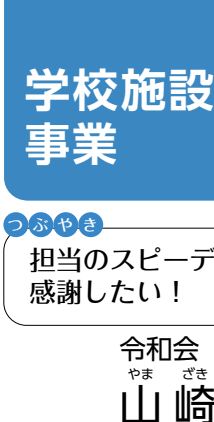
A 双方向性のある授業が実現する

議員 全小学校に導入されたことにより、どのように授業効率が向上し、対話が生まれやすい環境につながるのか。

教育部長 利点として、事前に用意した資料等を提示することで、その分の時間を子供たちの対話や活動の時間とすることができ、授業効率の向上につながる。



電子黒板機能付きプロジェクタを使用した授業



学校施設開放事業

録画配信
QRコード

つぶやき

担当のスピーディーな対応に感謝したい！

令和会

山崎 雅俊 議員

Q 空調設備はなぜ使用可能になったのか

A 熱中症リスク回避のため緊急調整をした

議員 今夏の小・中学校体育館の空調設備が急遽使用可能になった経緯は。

市民生活部長 7月から気温や暑さ指数の高い状況が続いていたため、教育委員会事務局と調整を重ね、一定の条件下における試行運用として使用可能とした。

議員 電気代などの経費については、どのようになっているのか。

市民生活部長 使用できる体育館すべての開放時間から計算したところ、電気料金は2カ月間で最大約530万円と試算している。学校ごとに全体の電気料金として管理しているため、教育委員会事務局と十分に情報を共有し対応していく。

議員 来年以降も温暖化の傾向は強くなっていくことが予想される。今後の体育館空調設備使用についてはどのように考えているのか。

市民生活部長 使用者からのアンケートや試行運用中の課題を検証し、教育委員会事務局と連携を密にしながら、運用ルールを整備し、本格運用に向けて検討していく。設備使用料を徴収する場合については、電気使用料金の試算や近隣市の状況を踏まえて適切な金額を設定できるように検討していく。



快適な温度で稽古（喜沢小体育館にて）



録画配信

土地区画整理事業

つぶやき

市民が安心安全に生活できる
基盤整備を

みらいの会
ほそ だ まさ のり
細田 昌孝 議員

Q 住所整理にどれくらいの時間を要するのか

A 令和10年度頃からの開始を見込んでいる

議員 住所整理が残っているのは新曽地域のみである。住所整理にどれくらいの時間を要するのか。また、いつまでに完了すべきと考えているのか。

都市整備部長 新曽中央地区と新曽第一土地区画整理事業区域を一体的に進める予定である。エリアが広いので、2回に分けて実施することになると見込んでいる。また、住所整理「町界・町名変更」の取り組みについては、令和10年度頃からの開始を見込んでいる。

議員 市長をはじめとする関係機関は強い意志で臨んで欲しい。そして、土地区画整理事業が遅れることがないように計画通りに進めて頂けるよう強く要望する。

Q 100mm対応を柔軟的に考えては

A 浸水被害の軽減を図るよう整備を進める

議員 東京都をはじめ他自治体では、100mm対応の基盤整備に変更しはじめている。気候変動が激しくなっている状況であることから、100mm対応の計画を柔軟的に考えてはと思うが。

水安全部長 北大通りの雨水貯留管は他自治体と同様の考えで整備している。これ以外にも他自治体の取り組みも参考に浸水被害の軽減を図るよう整備を進める。



ゲリラ豪雨で水浸しになる戸田駅周辺



録画配信

不登校と給食

つぶやき

何とかしたくても
どうにもならない声を

戸田の会
さ と う た か のぶ
佐藤 太信 議員

Q 学校給食費等助成制度の取り扱いは

A 不登校児童生徒も助成金交付対象となる

議員 全国の小中学生の不登校者数は、9年連続で増加し、24.5万人と過去最多。市内では200名を超えている。当事者へのサポート及び家庭との連携について、①児童生徒へのアセスメントを通じ、保護者支援についての見解は②中学校卒業後、切れ目のない支援体制は③学校給食費等助成制度の取り扱いは。

教育部長 ①保護者支援は欠かせない。研修などを通して、各学校を支援する③長期欠席者や不登校児童生徒で給食の提供を受けていない場合も交付の対象となる。

健康福祉部長 ②過去の相談歴を把握し、必要な場合は本人同意のもと情報共有を行い、包括的な支援体制について関係部局と検討する。

Q 心身障害者福祉センターの課題対応は

A ニーズや利用状況を把握する

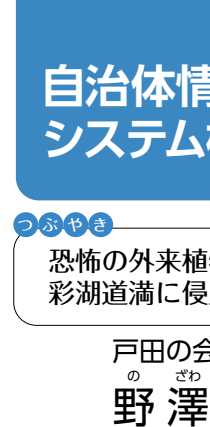
議員 心身障害者福祉センターは川岸にあり、障害に加え高齢化が進み、足が遠のいた人もいる①課題解決に向けた対応は②市内にある公共施設が利用しやすいようtocoバスルートの見直しを。

健康福祉部長 ①ニーズや利用状況の把握をする。

都市整備部長 ②法定協議会の中で議論していく。



市内を走るコミュニティバス「tocoバス」



自治体情報
システム標準化

録画配信

つぶやき

恐怖の外来植物が戸田漕艇場や
彩湖道満に侵入するかも

戸田の会
の ざ わ し げ ま さ
野澤 茂雅 議員

Q 現在の取り組み状況は

A 情報共有と分析に向けて準備を進めている

議員 自治体情報システム標準化の概要は。

企画財政部長 自治体は2025年度までに住民基本台帳等の20業務について、国が定めた統一基準に適合した標準準拠システムを利用することが義務付けられた。

議員 標準準拠システム導入での市民のメリットは。

企画財政部長 オンライン申請を推進するための基盤が整備されることで、市役所に来なくとも手続きが完了する「持ち運べる市役所」の実現などが期待される。

議員 本市における現在の取り組み状況は。

企画財政部長 業務担当で構成された「情報システム標準化検討ワーキング」にて、基本方針、スケジュール、懸案などの情報共有や、予定される「フィットアンドギャップ分析^{*}」に向けて準備を進めている。

議員 綿密なプロジェクト体制、緻密な計画、導入・移行業務と、優秀な技術者人材確保を進めてほしい。

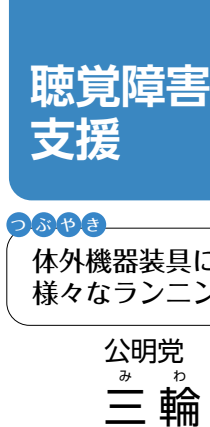
その他の質問

Q 「地球上で最悪の侵略的植物」とも呼ばれる「ナガエツルノゲイトウ」が戸田橋付近に繁茂しているが。

A 国や県の施策に準じ計画的に対応するとともに、他管轄と連携し、体制整備と機会ごとの支援策を検討する。



ナガエツルノゲイトウ駆除



聴覚障害者
支援

録画配信

つぶやき

体外機器装具には
様々なランニングコストが！

公明党
み わ こ
三輪 なお子 議員

Q 人工内耳装置費用を負担軽減すべき

A 国や県の検討状況を注視していく

議員 人工内耳装置費用に係る助成制度について伺う。

健康福祉部長 体外の機器となる人工内耳用音声信号処理装置の修理費用については、従来、自己負担とされていたが、令和2年度から障害者総合支援法に基づく補装具費支給制度の対象となっている。

議員 国において助成の補助対象としていない体内機器や対外装置の送信ケーブルなどの消耗品に係る費用の助成を、本市独自として、日常生活用具給付事業へ追加すべきではないか。

健康福祉部長 国や県の対象項目の拡大状況や検討状況を注視し、調査研究していく。

Q 指定福祉避難所へ直接避難を

A 現在、健康福祉部と調整している

議員 要配慮者の個別避難計画の作成件数は。

危機管理監 令和5年8月31日現在302件作成済み。

議員 一般の避難所に行けない状態の方は、設備や物資が整った福祉避難所へ避難できるよう、避難者に応じた受入れ態勢を事前に整えるべきではないか。

危機管理監 本市3カ所の指定福祉避難所の受け入れ対象者については、要配慮者のうちから「市が特定した者」とし、現在、健康福祉部と調整している。



福祉避難所に指定されている福祉保健センター



録画配信

美笹中学校事件

つぶやき

学校におけるまさかの事件のための補償制度充実を

みらいの会
ふるや
古屋 としみつ 議員

Q 命がけの負傷をした先生の障害補償は

A 障害補償等が適応される可能性がある

議員 一部の報道では「補償については症状が固定するまでの治療費でそれ以外は民事」とのこと。今回、命がけで子供たちを守り負傷した教諭への補償はどのような内容か。

教育部長 地方公務員災害補償制度の治療補償が適用されている。今後、障害が残った場合、障害補償等が適用される可能性がある。

議員 教師のなり手不足も深刻。児童生徒のために、教師の職場環境を充実させ、治療費支給や障害補償に留まらず、精神的損害や就労等に関する補償制度も検討することが必要。被害者でもある戸田市だからこそ、全国の教師、子供たちのために、国、県に大きな声をあげ、改善しなくてはならない。

その他の質問

Q 公園リニューアル計画に基づく社会実験を通じ、トダイルミやとだロコピクニック♪等により、賑わいが創出されている。今後、継続するための支援は。

A 持続可能な公園利活用が図れるよう社会実験を通し、ハード、ソフト、公園経営等で、有効策を模索する。



とだロコピクニック♪修行目公園にて



録画配信

水害対策について

つぶやき

リボンがつなくのは地域の善意の輪と笑顔です

戸田の会
あそ うえ かず ひで
浅生 和英 議員

Q 非常時は高速道路へ避難できないか

A 関係機関と協議していく

議員 大規模水害を想定して、様々な手段を整備して欲しい。①江東５区のように非常時は高速道路へ避難できないか②高齢者等、事前の広域避難が困難な方のために、公共バス、その他事業用車両などを活用して市民と車両（復旧時にも有用）を避難させることはできないか③今後の防災対策に向け見解を伺う。

危機管理監 ①大規模水害時は全域が浸水することから、高速道路への避難については、逃げ遅れた人が命を守るための場所として有効な手段と認識しているが、市と高速道路会社と協定を結ぶのが良いのか、県や周辺自治体と連携した上で江東５区と同じ形式が良いのかなど様々な検討課題がある。②様々な要素を考慮して慎重に検討を重ねる必要がある。

市長 ③大規模水害時は、何より市民の命を守ることが最優先。早期の市外高台避難を第一に啓発し、バス等の活用については関係機関と協議していく。

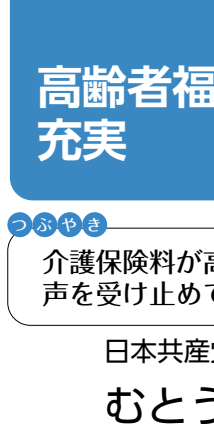
その他の質問

Q フードリボンの活用で子供の食を守る取り組みを。

A 地域とのつながりを強め、子供を見守る機運が高まるなど、可能性がある取り組みである。調査研究する。



フードリボンプロジェクト



録画配信

高齢者福祉の充実

つぶやき

介護保険料が高すぎるとの声を受け止めてください

日本共産党戸田市議団
むとう ようこ
むとう 葉子 議員

Q 第9期介護保険料は引き下げるべき

A 高齢化が進み、引き下げは厳しい

議員 来年、第９期介護保険事業計画が改定となる。①年々増えている介護保険の準備基金が７億円以上にもなる。取り過ぎた保険料で貯まった基金を充て、介護保険料を引き下げるべき②要介護等になる前の高齢者にタクシー利用の補助を③年金が下がり、物価高騰が続いている。敬老祝品を来年度以降も１万円に。

健康福祉部長 ①介護保険料の引き下げは厳しい②既存のサービスを利用してほしい③国から新たな財源が示された場合、全体のバランスを考えて検討する。

Q 学校給食費の無償化を

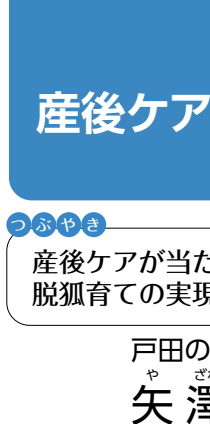
A 現時点では考えていない

議員 今年の１０月から６カ月間、保育園・幼稚園・小中学校、他市に通う子供たちも給食費無償化となり大変喜ばれている。令和６年度以降も学校給食費無償化を。また、有機農産物を取り入れることはできないか。

教育部長 給食費の無償化は、現時点で考えていないが、国が対応を検討しており、財政負担も配慮しながら総合的に研究していく。埼玉県産の食材を取り入れるなど、現在も地産地消に取り組んでいる。有機農産物は量の確保、流通の安定、価格の低減といった条件が整えば取り入れたい。



これからも安心・安全な給食を



録画配信

産後ケア

つぶやき

産後ケアが当たり前の社会で脱孤育ての実現を

戸田の会
や ざわ はる か
矢澤 青河 議員

Q 全産婦向け産後ケアの実現を

A 利用者の希望に沿った産後ケアを検討

議員 日本の産前産後ケアは、これまでハイリスクな妊産婦のみ（高齢・外国人・育児不安等）が対象で、それ以外の方は対象外であった。しかし、出産は全治数カ月の交通事故にも例えられ、全身の痛みや育児疲れ、寝不足など心身におおきな不調を来すため、産後ケアはすべてのお母さんに必要不可欠なサービスである。今年６月の国の実施要綱改正により、全産婦が産後ケアを利用可能となった。今後、各市町村で全産婦向けの産後ケアが広がっていくが、産後ケアの受け皿が圧倒的に不足しているのが現状である。本市における全産婦への産後ケアの実現を求め、以下について問う。

- ①関係者によるコンソーシアム（協議体）の設置
- ②産婦のニーズを捉えたメニューの充実
- ③産婦が利用しやすいサービス（手続き簡略化やスマホ申請等）、必要な方へ届く情報提供
- ④民間等との連携による人材や受け皿の確保。

健康福祉部長 対象の拡大で利用増が見込まれるが、提供体制など課題がある。宿泊型や通所型をはじめ、利用者の希望に沿った利用しやすい産後ケアを検討する。産後ケアの協議体設置は未定だが、医療機関や助産所等の他、ＮＰＯ法人等を含めた事業者との連携や協力は今後検討する。

産後ケアコンソーシアム



→産前産後ケア関係団体による定期的な協議を実施。妊産婦のニーズを捉えた多様な支援メニューの提供、一体的な相談・情報共有・サポート体制を構築する。

録画配信

公園や駅での防煙

つぶやき

子供には受動喫煙させない街・戸田市へ！

とだ彩光会

はやし ふゆ ひこ

林 冬彦 議員

録画配信

ごみ出しのマナー

つぶやき

言語看板は文字も小さく見づらい。改善を！

立憲民主とだ

こ がね ざわ まさし

小金澤 優 議員

Q 駅の喫煙所の受動喫煙防止対策は十分か

A 施設形状の見直しも含めて検討していく

議員 後谷公園と文化会館の間に設けられている喫煙所は、すぐ横が通学路になっている。また、保育園に近接する他の公園には、園児が公園で遊ぶ時間帯があるものも見受けられる。子供たちの受動喫煙を防止するため、通学や遊びの時間帯に、喫煙を遠慮してもらうといった対策を講じることができないか。

環境経済部長 後谷公園内の喫煙所における子供たちの受動喫煙防止対策として、ガイドラインに基づき、例えば、朝の通学時間帯の喫煙をご遠慮いただくことの掲示等を行うことで、喫煙者のマナーの向上を図っていく。

議員 J R 3 駅の喫煙所の受動喫煙防止状況はどうか。

環境経済部長 ポイ捨てや歩行喫煙などをなくす観点で設置され、駅周辺の美化には大きく寄与しているが、状況によっては煙の臭いなどを感じる場合もある。受動喫煙を完全に防ぐためには、施設の形状を見直すことも含め、今後しっかりと検討していく。

議員 喫煙しない人と喫煙者双方の思いを尊重し、共存できる環境づくりを前提に「子供を大切にす街は、子供には『受動喫煙』させない街」というビジョンを掲げ、駅には完全密閉型の防煙脱臭施設、公園では時間帯別利用分けなどの取り組みを強く要望する。



JR 戸田駅喫煙所

Q 外国人にも理解していただく努力を

A 誰もが情報を得やすいように改善する

議員 転入してくる外国人に対して、どのようにごみ出しのマナーを伝えているか伺う。

環境経済部長 転入手続きの際に、英語、中国語、韓国語、ベトナム語の「家庭ごみの正しい分け方・出し方」のパンフレットを渡している。また、市ホームページでも案内し、パンフレットの PDF データも掲載しており、翻訳機能を用いることで文字部分は外国語に変換されるなど、概要をつかめるようになっている。

議員 集積所への多言語看板設置はどのように行われているか。また、看板に表記されている文字が見づらいが、見やすく改善できないか。

環境経済部長 多言語看板の必要性が高い集積所について、衛生自治会などから申し出があった場合、渡して設置している。外国人のごみ出しマナーで苦労されている集積所も多く、衛生自治会などからの相談は多くなっている。看板は 4 か国語を記載で文字量も多いため、Q R コードの活用などを検討していく。

議員 外国人のみならず子供にも興味を持ってもらえるよう、他自治体のように動画の制作、公開を提案する。また、看板はユニバーサルデザインを取り入れ、見やすさも重視して欲しい。



多言語看板、文字が多いため見づらくなっています。

トピックス 議会topics

「いつか」のために
シェイクアウト訓練実施！

関東大震災から 100 年となることを契機に、埼玉県議会の主催で、令和 5 年 9 月定例会開会日冒頭に、埼玉県議会主催によるシェイクアウト訓練に参加しました。本会議中に地震が発生したことを想定して身を守るための安全確保行動（①まず低く DROP ②頭を守り COVER ③動かない HOLD ON）を行う訓練です。いざというときにすばやく反応できるよう、日頃から練習しておくことが大切です。



全国市町村交流レガッタ大会に
2 チームが出場！

9 月 30 日、10 月 1 日の 2 日間、全国市町村交流レガッタ大会が諏訪湖（長野県）のほとりで開催され、本市議会からは「モクセイ」「サクラソウ」の 2 チームが出場しました。両チームともに奮闘し、「サクラソウ」は惜しくも 0.13 秒差で決勝を逃しましたが、「モクセイ」は議会議員の部 4 位に入賞しました。また、4 年ぶりに歓迎レセプションも行われ、市民クルーや他市町村議会との交流を深めることができました。



町会の現状とこれからについて
意見交換（市民生活常任委員会）

「町会・自治会活動について」をテーマに、町会連合会の正副会長をお招きして議会懇談会を開催しました。現状として、役員の高齢化や若い世代の加入不足などにより町会運営に支障を来していることや、市からの依頼事項が多く負担になっていることなどの課題が挙げられました。広く市民に協力を求める仕組みづくりや地域担当職員制度の効果的な活用、加入促進のためのアドバイザー派遣などの支援を求める意見など、活発な意見交換が行われました。



とだみらい会議 参加者絶賛募集中！

中学生との意見交換会「とだみらい会議」が 11 月 18 日（土）に開催されます。当日は、本市議会が試行実施している「服装の自由化について」と「SNS の発信について」それぞれ意見交換をします。11 月 16 日（木）まで、市内在住の中学生の参加を募集しています。ぜひご参加ください。



申し込みはこちら



委員会 視察レポート



本市議会では、常任委員会は「年間活動テーマ」について、特別委員会・議会運営委員会はより良い議会を目指し、それぞれ調査・研究を行っています。今定例会の初日には、閉会中に各委員会が実施した先進地への視察について、各委員長から報告がありました。ここではその概要をお伝えします。

市民生活常任委員会 市民が主体・行政は支援のパートナーシップ

<東京都武蔵野市>

全市的な町内会がなく、コミュニティ協議会による市民が主体、行政は支援という形でパートナーシップによるコミュニティづくりが推進されています。市民サービスが全市民に公平に提供されている点が参考になりました。



東京都武蔵野市

まちづくり交通対策特別委員会 本市でもまちなかウォークブル[※]の推進を

<福岡県柳川市>

市民との協働による、駅周辺のデザイン検討会議や利活用市民ワークショップが開催されてきた実績があり、本市においてまちなかウォークブルを推進していく上で、とても参考になりました。



西鉄柳川駅前に水路を引き込む工事

<山口県山口市>

まちなかウォークブルの社会実験として、店舗の店先へのテラス席や休憩スペースの設置、キッチンカー・屋台の出店などが行われました。

議会改革特別委員会 感染症等の議会 BCP[※]について

<兵庫県芦屋市>

各会議の運営に必要な物品及び準備作業のリスト化や、グループウェアを活用した情報共有など、災害時に効率よく動ける体制をとっていました。



兵庫県芦屋市

<兵庫県西宮市>

市議会災害対策支援本部運営訓練として本部役員会議の模擬的な開催、備蓄物品の検証訓練の実施など、実践的な訓練を行っていました。

議会広報委員会 あらゆる情報発信ツールを駆使してより開かれた議会を

<岡山県美咲町>

「議会アンバサダー」となった大学生や高校生がSNSで情報発信することで、議会の魅力度アップとともにデジタルディバイド[※]の解消を図っていました。



岡山県美咲町

<大阪府八尾市>

「市議会×高校生プロジェクト」と題し、生徒の特集記事を組んだり、SNSなどを活用して議会を身近に感じてもらう様々な取り組みを行っていました。

議会運営委員会 市民のための政策提言／市民とつながる仕組みづくり

<宮崎県都城市>

政策形成サイクルを導入し、「議員と行政」ではなく「議会と行政」という形で重みのある政策提言が行われていました。



宮崎県宮崎市

<宮崎県宮崎市>

「議会DXプロジェクト」の実証実験として、ウェブサイトを活用し、市民と双方向でつながる仕組みづくりに取り組んでいました。

表紙写真 紹介

eスポーツ×シルバースポーツ

TODA eスポーツフェスタ 2023 とシルバースポーツ大会に伺いました

戸田市初となるeスポーツイベントが戸田市eスポーツ協会主催で上戸田地域交流センター（あいパル）にて開催されました。

今世界では“スポーツ”や“競技”として、また“職業”としても成り立ち、年齢・性別・国籍・障害の有無を問わないバリアフリーなeスポーツ。

本イベントでは、頭や身体を使う様々なジャンルのゲームを体験でき、本当のeスポーツ大会を彷彿させるような応援合戦も会場内に響き渡っていました。



真食にプログラミング!



身体も動かすバーチャルローイング



10月7日にシルバースポーツ大会が開催されました。スプーンレース、〇×クイズ、玉入れなどの競技種目があり、みなさんが楽しんで競い合っていました。競技の合間には、笑顔と笑い声に包まれた交流のひとときがありました。

シルバースポーツ大会は、スポーツを通じて、高齢者の健康増進と、相互の親睦を深める行事です。



体と心をリフレッシュ!



笑顔(´▽`)



市議会モニター募集中!

本会議や委員会を傍聴したり、議会だよりや議会ホームページをご覧ください、議会運営に対する意見の提出などをしていただきます。

【応募資格】 次の①②の要件を満たしている方
① 18歳以上の市内在住・在勤・在学している方（公務員は除く）
② 議会の仕組みとその運営、市政や地域社会の発展に関心のある方

【募集人数】 15人以内

【任期】 令和6年2月6日から1年間
※報酬なし（図書カード進呈）

【募集期間】 令和5年12月14日（木）まで

【申し込み】 「応募票」に住所、氏名、年齢、性別、職業、応募理由、自己アピール等を記入して、議会事務局へ直接持参、郵送、FAX、電子メールのいずれかで応募してください。応募票は議会事務局で配布しているほか、ホームページからもダウンロードできます。

※議会事務局の住所、FAX番号、メールアドレス、このページの欄外をご覧ください。

【選考方法】 書類選考の上、決定し、結果は応募者全員へ通知します。

題字を書いた人



とだ

題字に選んでいただき、とても嬉しく思います。今回、特に「と」と「だ」のバランスと、1画1画の入りに注意して書きました。何枚も失敗して、修正して、納得のいく作品を書くことができました。

戸田東中学校2年 ^{すぎ え あん な} 杉江 杏菜 さん

次回12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
		11/28 議案説明	29	30	12/1	2
3	4 質疑	5 常任委員会	6 特別委員会	7 一般質問	8 一般質問	9
10	11 一般質問	12 一般質問	13	14	15	16
17	18 討論採決	19	20	21	22	23

知っtocoクイズ No.14

当選者発表!

おめでとうございます



6月定例会号「知っtocoクイズ（No.14）」の正解は、問1「美里町」、問2「SNS」でした。

正解者の中から抽選の結果、次の方にクオカードを贈りました。

・鈴木 雅江 さん ・小林 弓弦 さん ・佐藤 由紀子 さん ・柿沼 里菜 さん ・高沖 久子 さん



周

りに罹患者がいないためか他人事のように思っていたら…来ました来ましたインフルさん。熱が3日も続き筋肉が痙攣。痛くて眠れない。睡眠と食事の重要性を改めて思い知らされました。インフルはこれからが本番。みなさんは私と同じ失敗をしないでくださいな。（花）

ふ

たりの娘が結婚しました。今秋ほぼ同時に。戸田市で生まれ、戸田市で育ったふたり。長いようであつという間の月日でした…末永くお幸せに！と願う父でした。（古）

10月1日、議員対抗の全国レガッタ大会が開催！自分は選手クルーとして参加予定でしたが、怪我のため断念。応援・サポートに徹しました。レースは白熱した展開！そして、惜しくも表彰台は取り逃がしましたが、4位入賞！選手の皆さんお疲れさまでした！（青）

7月以降続いた記録的な暑さで、すっかり運動不足。「スポーツの秋」ということで、運動不足解消のため、まずはウォーキング、そして好きなゴルフに精進したいと思います。（峯）